

様式1

平成30年度 年度 事業評価書

評価対象期間	平成30年4月～平成31年3月分
施設名	鹿野ふるさと加工所
指定管理者名	株式会社ふるさと鹿野
指定管理期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設所管課名	農政企画課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者		施設所管課	
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	2	2	書類・聞き取り	業務縮小により収支計画と実績に乖離が出た。
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	2	2	書類・聞き取り	業務縮小に見合った人員配置が出来なかった。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	2	3	書類・聞き取り	業務を通して基本的には適切に行われている。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	4	3	聞き取り	規程どおりの対応で臨んでいるが、外部利用は無し。
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	適切に実施しているが、外部使用者は無し。
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	規程どおりの対応で臨んでいるが、外部利用は無し
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書類・聞き取り	地域のイベントで必要に応じて食材提供等の対応をし、地域の活性化に寄与した。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞き取り	納入先で聞き取りをし、要望事項があれば随時改善している。
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	苦情があれば誠意を以て適切に対応している
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	2	書類・聞き取り	利用者が無い。問い合わせがあった際は利用できる旨を告知しているが、自らの情報発信は行っていない。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類	日頃から清掃等については徹底するよう努めた。
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	2	2	書類	日頃から点検等は実施しているが、老朽化による備品等の修繕は協定通り市と協議するがなかなか負担してもらえない。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書類	適切に実施している
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	適切に管理している
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	適切に実施している
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	2	2	書類・聞き取り	前年比約130万減ったものの、赤字計上。
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書類・聞き取り	製造する商品の絞り込みを行ったことにより、赤字額を減らすことができた。
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	現地確認	適切に管理している
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	適切に納付している
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、食品衛生法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	昨年度の指摘事項であった時間外勤務の多さを是正した。
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	現地確認	適切に実施している。

V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	2	2	聞取り	インターネットを活用し情報発信しているが、PR不足が否めない。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞取り	一般利用が無いので実施していない。
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書類	規程に基づき報告をしている
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	書類・聞取り	施設の保安は警備会社に委託をしている。鍵等の保管は適切に行っている。
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	書類・聞取り	適切に行っている。

2. 指定管理者の経営状況に対するコメント

指定管理者	核なる施設山紫苑では、年度当初の価格決定のずれ込みによるHP等への掲示遅れや、HP更新後の不具合からネット予約が減少したことや、6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨災害、8月の台風19、20号被害、夏の記録的な酷暑などの影響もあり、宿泊、休憩とも計画比大幅な未達となり赤字を計上することとなった。温泉館は割引チケットの値上や割引額の見直し、自然災害や酷暑の影響、近郊の施設オープン等により利用者は大幅に減少したものの、割引額の見直しで収益的には改善がみられた。そば道場は食事、体験利用者数とも減少したものの、少人数による効率よい運営により生産性向上に努め、長年の赤字から黒字転換することが出来た。おもしろ市場は温泉館の利用者減少も一因としてあるが、生産者の高齢化や天候の影響により、地元野菜が不足するなど商品不足が常態化しており利用者数に影響している。加工所は商品を限定生産し、施設維持経費を賄うため人件費を極力抑え赤字額の減少に努めた。交流館は新たな地域資源の活用や、ウオーキングイベントを中心に、鳥取市西地域以外にも協力体制を構築し来訪者拡大に努めた。一方、今年度5月に再開した食事部門は試行錯誤を繰り返し、徐々にあるが利用者は増えつつある。独自事業の農業は受託作業収入や米の売上が増加したことや、農機具の日々の点検により修繕費が抑えられたことにより、初めて黒字計上をすることが出来た。切花は収益を確保しているものの減少傾向にある。赤字事業であった地鶏事業は12月末で事業を廃止し新会社へ移行した。全体として、前年度より損益は1,000万弱改善したが、集客施設の利用者数が減少しており、特に山紫苑の宿泊者数の減少が全体の損益にも影響している。一方で、各施設で従業員の確保が難しく、人員不足が深刻化して来ている。
施設所管課	前年比では赤字幅が減ったものの、5年連続赤字計上となった。収入・支出のバランスをはかりながら、施設単体としての経営状況の改善に努めて頂きたい。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	施設の老朽化に加え、従業員の高齢化や退職者の補充など従業員確保が難しく、僻地にありコストが掛かるなど地理的条件も悪いなか、年度当初は製造品目を見直し、おこわや赤飯を中心に製造し、6月からはこれまでの運営スタイルを見直し、少人数で曜日限定して、とち餅を中心に黒豆きな粉を製造し、製造委託している乾麺(鹿野そば)と共に販売しました。後半は、更に業務を縮小し施設維持経費を賄うために、人件費を極力抑え好評なとち餅を中心とした販売に努めました。
施設所管課	今後は新設された道の駅と連携した商品展開が重要になってくる。現在はそばセットしか販売していない状況だが、今後はもち関連の商品を新たに出品するというので、売上回復の起爆剤として期待したい。

4. 総括コメント

指定管理者	今年度前半は従業員の確保や地理的条件によりコストがかかるなど、多くの課題を抱えながら、人件費を抑え既存商品の製造販売で売上アップに努めました。後半は経費を極力抑えた運営体制で取り組みましたが、施設維持経費など固定費の負担もあり、今期も赤字を計上する結果となりました。
施設所管課	昨年度の協議事項を遵守し、製造品種を限定、1日あたりの出勤人数(全体的な勤務日数、勤務時間)削減を実施したが赤字脱却できなかった。施設が僻地にある(人員確保ができない、輸送コストがかかる)という最大の赤字要因を解消するため、そば道場・ふるさと加工所の近隣地に加工所を移転できるよう、今後も移転先のマッチングを継続し、他の近隣施設を含め各種事業に好循環をもたらすきっかけとして頂きたい。

確認方法	書類、聞取り、現地確認
------	-------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容であった。	(優秀)
	3	求める管理水準が適切に実施されている。	(普通)
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある。	(やや劣る)
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する。	(劣る)
	0	求める管理水準が遵守されていない、不適切な管理運営がなされている。	(悪い)

【資料1】

平成30年度指定管理業務年間実施報告

施設名 鹿野ふるさと加工所

1. 設備等点検業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
設備・備品点検	2回/年	予定	○												不備個所の発見
		実施	○												
		結果 対応	良好												

2. 清掃等業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
定期清掃	1回/週	予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎週火曜日 実施予定
		実施	毎週火曜日	毎週火曜日											
		備考			使用時清掃	使用時清掃	使用時清掃	使用時清掃	使用時清掃	使用時清掃	使用時清掃	使用時清掃	使用時清掃	使用時清掃	

3. 利用者満足度調査

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
利用者満足度調査	毎月	予定													
		実施													
		備考													

4. 危機管理

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
緊急連絡網確認	1/年	予定	○												社員へ周知
		実施	確認・周知												
		備考													

5. 事業報告等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
エネルギー量等 業務報告書	1回/3ヶ月	予定	○			○			○			○			規定による
		実施	4/27			7/23			10/29			1/28			
		備考	報告済			報告済			報告済			報告済			
四半期業務報告書	1回/3ヶ月	予定	○			○			○			○		規定による	
		実施	4/30			7/25			10/30			1/30			
		備考	報告済			報告済			報告済			報告済			
翌年度事業計画書	1/年	予定											○	規定による	
		実施											2/28		
		備考											提出済		
前年度事業報告書	1/年	予定	○											規定による	
		実施	4/30												
		備考	報告済												
事業評価書(モニタリング)	2/年	予定	○												
		実施		5/9											
		備考		報告済											

6. 事業・イベント等(仕様書業務)

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
		予定													
		実施													
		備考													
		予定													
		実施													
		備考													

7. 事業・イベント等(提案事業)

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
春のえいもん市	1回/年	予定	22日												鹿野おこわ 販売出店
		実施	実施												
		備考													
	1回/年	予定													鹿野おこわ 販売出店
		実施													
		備考													
	1回/年	予定													鹿野おこわ 販売出店
		実施													
		備考													

*項目は施設の突態に合わせて追加、削除してください。

【資料2】

施設名 鹿野ふるさと加工所

1. 施設利用者数

項目	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和1年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績

2. 事業収支

項目	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和1年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
商品売上	21,500,000	21,553,458	22,200,000	21,080,810	20,752,264	20,268,807	3,653,461	5,012,491	2,500,000	
雑収入	0	26,889	0	54,378	0	8,133	0	0	0	
受託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他売上	500,000	0	0	0	0	0	0	1,852	0	
収入計(A)	22,000,000	21,580,347	22,200,000	21,135,188	20,752,264	20,276,940	3,653,461	5,014,343	2,500,000	0
支出計(B)	23,473,000	23,282,200	24,045,000	23,831,208	25,285,758	25,461,053	5,038,958	8,907,150	3,421,500	0
事業収支A-B	▲ 1,473,000	▲ 1,701,853	▲ 1,845,000	▲ 2,696,020	▲ 4,533,494	▲ 5,184,113	▲ 1,385,497	▲ 3,892,807	▲ 921,500	0